

サピエ停止期間中について

2021 年 12 月
日本点字図書館サピエシステム管理担当

1. 配布資料について

- ①001「サピエ図書館コンテンツサーバリプレイス等について」
- ②002「サピエ図書館コンテンツサーバリプレイス等作業内容について」
- ③003「サピエ停止期間中のサービス対応例のご案内」
- ④004「サピエ停止期間中のWeb図書館システム導入施設の対策例のご案内」
- ⑤005「サピエ停止期間中の逐次刊行物（音声デジータ）の提供及び取得のための操作手順」
- ⑥006「点字雑誌・録音雑誌一覧表および製作施設一覧について」
- ⑦007「書誌データ一覧の説明」

2. 全面停止期間中の製作着手について

前回の停止時同様、該当団体が全視情協に事前に連絡し、全視情協が「緊急性あり」と判断したもの以外、製作着手は行わないこととなりますが、**検証協力施設については、検証期間中は対象外となります。**

3. サピエ全面停止期間中における各施設・団体のサービス(貸出業務)実施アンケート結果について

サピエ事務局が集約したアンケート集計結果は、全面停止期間中の各図書館の貸出業務対応が把握できます。必要に応じてご活用ください。

4. 書誌データの提供

2019 年度の停止時同様、**停止 1 週間前時点**の書誌データを資料種別毎に出し、ギガファイル便にて日本点字図書館システム管理担当から送信します。

なお、配布資料の 007「書誌データ一覧の説明」で出力仕様の説明は記載してありますが、データ量が膨大なため、来館・電話等のすべての場面で活用しきれないデータではありませんので、ご注意ください。

5. 検証協力施設について

コンテンツサーバの入れ替えやコンテンツダウンロードの Zip 形式への仕様変更等の完了後、各保守業者やソフトウェア開発業者等が動作検証を行います。その後は、施設会員等がサピエ図書館や Web 図書館の動作を確認するため、以下の団体が「検証協力施設」となります。

- ①日本点字図書館(サピエシステム管理担当)
- ②日本ライトハウス情報文化センター
- ③京都ライトハウス情報ステーション
- ④東京ヘレンケラー協会点字図書館
- ⑤川崎市視覚障害者情報文化センター
- ⑥サピエ事務局
- ⑦全視情協事務局
- ⑧サピエ大阪サポートセンター
- ⑨日盲社協点字出版事務局
- ⑩いのうえコンピュータサービス(全視情協技術サポート担当)

※検証協力施設の主な検証内容

(1) サピエ図書館

- ①書誌・コンテンツデータの更新やダウンロード
- ②オンリク発信と受信・オンラインサインアップ処理
- ③出版目録取り込み
- ④その他

(2) Web 図書館

- ①書誌・蔵書・コンテンツデータの更新やダウンロード
- ②オンリク発信と受信・オンラインサインアップ処理
- ③利用者登録
- ④各種統計・帳票出力
- ⑤貸出・返却・予約等、出納業務全般
- ⑥その他

(3) 会員管理システム

- ①会員データ更新
- ②その他

6.グローバル IP アドレスによるサピエ図書館へのアクセス制限

すべての検証が終了後、**2022 年 3 月 25 日午前 10 時から施設会員を対象に、各施設が持つグローバル IP アドレスでアクセス制限することでサピエを利用することができるようになります。**事前に事務局より各施設に対して「グローバル IP アドレス」の確認依頼がありますので、各施設担当者は事前に以下の 2 点を確認しておいてください。

①グローバル IP アドレス

②固定/変動

※「変動」の場合、サピエ図書館システム側とデイジーオンラインシステム側の 2 つでそれぞれ設定変更作業に時間を要するため、午前 10 時を過ぎてしまう可能性がありますので、該当施設はご了承ください。

7.サピエ サービス再開後のログイン制限について

サピエ事務局から後日、連絡がありますが、サピエ再開後のログイン制限について、**システムの制御はかけられませんが、サピエのサービス再開直後はアクセスが集中して接続しにくい場合が発生します。その場合は時間をおいてからアクセスするようご協力よろしくお願いします。**

8.スケジュールについて

すでに「施設・団体のみなさまへ 来年 3 月の長期サピエ停止への対応について(第2報)」の中でスケジュールについてご案内しておりますが、**状況によってスケジュールの日時が前後する場合があります。その場合は事前にサピエ事務局、もしくはメーリングリストにてご案内いたしますので、ご了承ください。**

サピエ図書館コンテンツサーバリプレイス等、作業内容について

2021 年 12 月

日本点字図書館サピエシステム管理担当

サピエ図書館のサーバは、①サピエ図書館・Web 図書館のソフトウェアと書誌データを管理する目録サーバ②サピエ会員や Web 図書館の施設利用会員情報を管理する会員情報管理サーバ③コンテンツデータを管理するコンテンツサーバ(携帯用変換サーバも含む)④デジオーオンラインシステムを管理するデジオーオンラインサーバ⑤サピエ図書館のサーバ構成を管理する仮想サーバ等から成り立っています。各サーバはおおよそ5年毎に新しくリプレイスしていく必要があります。2019 年度は目録サーバ・会員管理サーバ・デジオーオンラインサーバのリプレイスと仮想サーバの拡張を行いました。2021 年度はコンテンツサーバのリプレイス他、一部サピエ図書館システムの改修をすることとなりましたのでご説明します。

1.リプレイス・改修内容

(1)サピエ図書館のコンテンツサーバのリプレイス

保守サポート期間終了を迎えるため、リプレイスを行います。なお、データ量が増加してきたため、サーバのスペックをあげ、バックアップ体制を現状の1世代分だけでなく、複数世代(1週間分)を管理できるよう強化します。

※参考

・現在のコンテンツサーバ

- ①CPU 4vCPU
- ②メモリ 8GB
- ③OS 用ディスク 300GB
- ④コンテンツデータ用ディスク 60TB(現在使用率 約 46%)
- ⑤バックアップ用ディスク 60TB

・リプレイス予定のコンテンツサーバ

- ①CPU 6vCPU
- ②メモリ 16GB
- ③OS 用ディスク 400GB
- ④コンテンツデータ用ディスク 70TB
- ⑤バックアップ用ディスク 120TB

(2)仮想サーバのリプレイス

2019 年度に仮想サーバは、従来の2つから新たに2つ追加し、合計4つに拡張しました。今回は基盤が古くなった従来の2つの仮想サーバをリプレイスします。

(3) コンテンツダウンロード形式を Zip 形式へ仕様変更

①近年、アンチウィルスによりコンテンツダウンロードに手間取り、操作サポートが増えてきていること②Zip 形式はすでに国会図書館の配信サービスで実施しており、最新の WindowsPC では標準的に Zip ファイルの圧縮・解凍機能が搭載され、ある程度認知がされていること③Windows 系以外のもの(デージーオンラインシステムを活用したボイスオブデージー等)で exe 形式のダウンロード対応が技術的に困難になってきていること等の理由から、exe 形式から Zip 形式に仕様を変更します。

(4) 携帯サービスサイトの廃止及び、それに伴うサイトの改修とサーバの撤去

サピエ図書館でデージーデータの配信サービスが開始された当初から、ドコモ携帯電話の i モードを利用してサピエ図書館にアクセスし、コンテンツを利用することができる「サピエモバイル デイジー館」があります。しかし、①i モードサービスが令和 8 年(2026 年)3 月 31 日で提供終了すること②対応できる携帯電話が生産終了し、修理受付対応についてはすでに受付終了してるものがあるが、現行の主な機器は令和 3 年(2021 年)8 月末で終了のアナウンスがされていること③携帯での実利用者が著しく限定されてきていること④継続した場合、携帯用変換サーバのリプレイスと維持費用が新たに発生するなどの理由から、携帯電話サービスを終了し、それに伴うサピエ図書館のコンテンツ登録ページの一部改修と携帯用変換サーバの撤去を行います。なお、**携帯サービスはサピエのサービスが全面停止となる 2022 年 3 月 7 日(月)午前 3 時で終了となります。**

2. 標準のセキュリティレベルに達していないソフトウェアや再生機器について

2019 年度に目録サーバをリプレイスした際、一部、標準のセキュリティレベルに達しない機器がサピエ図書館にアクセスできなくなりました。その時は特殊な技術を用いて対応できるようにしました。しかし、**今後、サーバ関連をリプレイスする際、当然、サーバのセキュリティレベルは現行サーバよりもより高くアップするため、標準のセキュリティレベルに達しない機器の対応は非常に困難となります。**サーバのリプレイス・改修情報については、ソフトウェア・機器開発販売メーカーにも事前にアナウンスし、検証に参加していただきますが、一部対応できない機器が発生する可能性があることをご了承ください。

※問い合わせ先

日本点字図書館サピエシステム管理担当 勢木(せいき)・小暮
電話:03-3209-2442

サピエ全面停止期間中のサービス対応例のご案内

2021 年 12 月改訂

日本点字図書館サピエシステム管理担当

新しくサピエ図書館のコンテンツサーバの入れ替え作業等を行うため、サピエが 2022 年 3 月 7 日(月)午前 3 時から 3 月 28 日(月)午前 10 時まで、全面停止することとなりました。これに伴い、各施設・団体はどのようなサービス対応ができるでしょうか。ここでは、対応例を参考にご案内いたします。

※停止時間は多少前後する場合があります。

1. 所蔵・製作状着手の検索やコンテンツ利用

サピエ図書館のように一括ですべてを検索することは難しいですが、いくつかのサイトをご紹介します。

(1) 国立国会図書館サーチ <http://iss.ndl.go.jp/>



「障害者向け資料検索」のタグを選択すると検索条件指定ページが表示されます。国会図書館の完成情報のほか、サピエ図書館で公開している書誌情報(図書・雑誌)の完成情報を検索することができます。ただし、**製作者(製作館)名は確認できますが、所蔵館、サピエ配信のみ、削除待機などの確認をすることはできません。**そのほか、「デイジー」について、「音声デイジー」・「テキストデイジー」・「マルチメディアデイジー」の表示がありません。これらは一括して「デイジー」と表示されます。また、デイジーバージョンですべて識別することもできませんのでご注意ください。

※「新着情報」「着手情報」については、以下のページに掲載されているリンクを選択して確認することができます。

<https://www.ndl.go.jp/jp/library/supportvisual/supportvisual-03.html>



(2)NDLONLINE（国立国会図書館オンライン）

<https://ndlonline.ndl.go.jp/#/>



国立国会図書館オンラインのトップページ詳細検索のリンクを選択し、障害者向け資料のリンクを選択すると、詳細検索ページが表示されます。国会図書館所蔵資料の検索ができます。ただし、こちらも「デイジー」について、「音声デイジー」・「テキストデイジー」・「マルチメディアデイジー」の表示がありません。これらは一括して「デイジー」と表示されます。また、デイジーバージョンですべて識別することはできませんのでご注意ください。

※国会図書館の目録規則とサピエ図書館の目録規則は異なるため表記も異なります。検索の際は注意する必要があります。

(3) 視覚障害者等用データ送信サービス

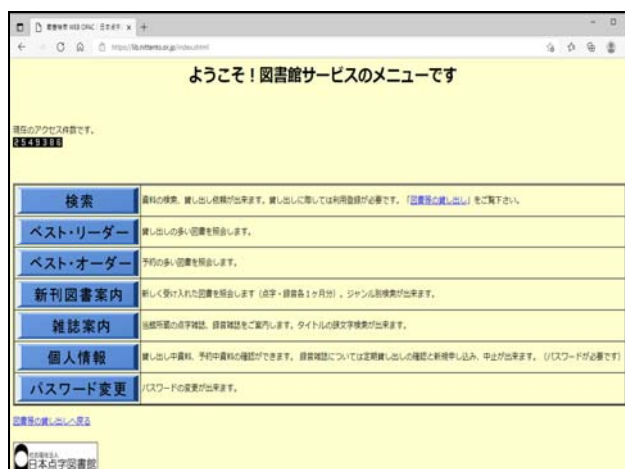
https://www.ndl.go.jp/jp/library/supportvisual/supportvisual-10_02.html

国立国会図書館が製作した学術文献録音図書 DAISY データ等や図書館等が製作し、国立国会図書館が収集した視覚障害者等用データを送信するサービスです。施設が利用するには手続きが必要となりますので、このページに記載されている送信承認館になるための手続きの流れをお読みください。



(4) 日本点字図書館 WebOPAC

<https://lib.nittento.or.jp/index.shtml>



日本点字図書館が公開している WebOPAC で、**日本点字図書館が所蔵するすべての点字・録音図書・雑誌の検索のほか、ベストリーダー、ベストオーダー、新刊図書情報、製作着手情報がオリジナルの図書館システムと連動しているため、サピエ停止に関係なく、リアルタイムで確認することができます。**

また、専用の ID を取得していれば、貸出情報や予約情報をリアルタイムで確認することができ、貸出依頼もすることができます。ID 取得を希望される団体の方は、日本点字図書館図書情報課までお問い合わせ下さい。

なお、検索だけの場合、ID は不要です。

2.施設オリジナルの企画で図書の提供を行う

(1)コンテンツのダウンロードサービス(セレクトパックサービス)

日本点字図書館や川崎市視覚障害者情報センターほか、いくつかの団体が実施していますが、夏季休館や年末年始休館など長期の休館向けに企画したもので、事前にテーマを決め、それに関連するタイトルのコンテンツを30～50タイトルほどサピエ図書館から選んで事前にダウンロードし、1枚のカード(SDカード、CFカード)に収録して提供するセレクトパックというサービスがあります。カードは利用者自身に用意していただき、マスターカードを施設職員が事前に作成しておき、職員が代行して利用者が用意したカードにコピーして提供していますので、人気が集中して長期の予約待ちのようなことはありません。一度、ご検討されてもいいのではないのでしょうか？

(2)他館製作分のCDによるオンデマンドによる貸出提供サービス

サピエが全面停止する前に、あらかじめスタッフがテーマを決めてコンテンツをダウンロードし、外付けのハードディスクなどに保存しておき、全面停止期間中に提供できるタイトルとして、必要に応じてCDにコピーして貸出をするオンデマンド形式による提供方法も考えられるのではないのでしょうか？

ただし、**事前にコンテンツをダウンロードするにしても、サピエ図書館にアクセスが集中し、サーバに負荷をかける可能性もあるため、一度に継続してダウンロードするのではなく、数日間かけて少しずつダウンロードしていくことが必要ですのでご注意ください。**

以上です。サピエ停止期間中は図書館サービス自体を全面的に停止する施設もあるでしょう。しかし一方ではサービスを継続しようと考えている施設もあるかと思います。その場合、サピエ図書館と同等というまでにはいきませんが、この資料を参考にして検討していただければ幸いです。

なお、この資料に記載した対応例についてご質問がある場合は、以下までお問い合わせください。

※問い合わせ先

日本点字図書館サピエシステム管理担当 勢木(せいき)・小暮
電話:03-3209-2442

サピエ全面停止期間中のWeb図書館システム 導入施設の対策例のご案内

2021 年 12 月改訂

日本点字図書館サピエシステム管理担当

2022 年 3 月 7 日午前 3 時から 3 月 28 日午前 10 時にかけて、コンテンツサーバリプレイス作業等のために、サピエが全面停止することとなります。その場合、Web図書館システムを導入している施設はどのような影響を受け、どう対処すればいいのでしょうか？

1. サピエ全面停止期間中は、Web図書館システムも利用できません。

サピエ図書館とWeb図書館システムは同期されたシステムのため、全面停止期間中は一切利用できませんので、資料・利用者検索や登録はもちろん、出納業務ができなくなります。

2. Web図書館システム導入施設の対策方法は？

各施設職員のみなさんの参考になるよう、いくつかの対策例をご紹介します。

(1) 利用者データを抽出し、エクセルデータで保存しておく。

利用者データを抽出してエクセルデータを保存しておく、該当利用者からの問合せに対応する際に活用できます。まずはWeb図書館システムの「コード保守」-「その他」-「利用者項目」-「リスト追加ボタン」-「コード保守 コード登録 利用者項目」ページで、出力項目と出力順序の設定を行います。どのようなデータ項目が必要かは各施設によって異なると思いますので、よくご検討のうえ、出力パターンを設定するようにしてください。

なお、操作方法については、Web図書館システムの「使い方の説明」を参照してください。

※コード保守で出力パターンの設定が完了したら、「利用者管理」の検索条件指定ページから、例えば以下のような条件で検索をすると、施設で登録した利用登録データ（個人/団体）すべて検索対象として出力されます。

※検索結果一覧が表示されたら、ページ左下付近にある「出力形式選択」のリストボックスから、コード保守で設定した出力パターンを選択して、「ファイル出力する」ボタンを選択すると、ファイル出力されますので、その後はエクセルを起動させて、出力したファイルを取り込んで保存すれば完了です。

(2) 契約資料・契約者リストのデータを抽出し、エクセルデータで保存する。

定期的にとっている（契約している）雑誌や広報誌などの利用者データを、Web図書館システムの契約資料で管理している施設は、「帳票」-「契約資料 契約者リスト」から該当契約資料名を選択し、条件指定ページから該当契約資料の契約者データを抽出させます。抽出後は、エクセルを起動させて、出力したファイルを取り込んで保存すれば完了です。

帳票 契約資料契約者リスト 契約資料選択

連番	タイトル	種別	刊行頻度	資料形態	NDC
	制作館	所蔵館	契約件数	備考	
1	(貸出)週刊新日本プロレス	逐刊	週刊	音声デジCD	—
	白館	白館	23件	アントニオ猪木が創設した歴史ある団体情報誌	

[帳票一覧へ戻る](#)

資料管理(1) 利用者管理(2) 貸出(3) 返却(4) 帳票(5) 統計 除籍 契約資料管理 コード保守 典拠管理
[Web図書館トップ\(8\)](#) [使い方の説明トップ\(別ウインドウ\)](#)
[サピエ図書館トップ\(6\)](#)

Copyright(C) 2010 日本点字図書館(Japan Braille Library) All Rights Reserved.
 このWebサイトの全部、または一部を無断で複製、頒布・公開すると著作権の侵害となります。リンクを貼る際には、サピエ事務局へご連絡ください。

Web図書館 帳票 契約資料 x

https://library.sapie.or.jp/cgi-bin/CBLMN1?S00101=N51SCH...

帳票 契約資料契約者リスト 条件指定

対象資料指定

日付: 数字 8 桁 (範囲指定) 契約資料登録日 始まり 終わり [20220301]

有効期限: 数字 8 桁 (範囲指定) 始まり 終わり 99999999

対象利用者指定

利用者区分	すべて
視覚障害者	すべて
障害種別	すべて
会員区分	すべて
貸出停止区分	すべて
住所不明者	すべて
データの種別	リスト

CSVファイル出力 タブ区切りテキスト出力 取り消し

[帳票一覧へ戻る](#)

資料管理(1) 利用者管理(2) 貸出(3) 返却(4) 帳票(5) 統計 除籍 契約資料管理 コード保守 典拠管理

(3) 書誌データを抽出し、エクセルデータで保存する。

自館情報を登録した自館所蔵書誌の把握をしたい場合、書誌データを抽出してエクセルデータを保存しておく、利用者から問い合わせの際に活用することができます。まずはWeb図書館システムの「コード保守」-「その他」-「書誌項目」-「墨字追加ボタンorデータ追加ボタン」-「コード保守 コード登録 書誌項目」ページで、出力項目と出力順序の設定を行います。どのようなデータ項目が必要かは各施設によって異なると思いますので、よくご検討のうえ、出力パターンを設定するようにしてください。

なお、操作方法については、Web図書館システムの「使い方の説明」を参照してください。

← → ↺ 🏠 https://library.sapie.or.jp/cgi-bin/CBLMN1 ☆ ☆ 📁 👤 ...

コード保守 コード登録 書誌項目

「選択可能な項目」から出力対象としたい項目を選択し、「選択された項目」で追加したい位置を選択して「追加 >」ボタンを押すと「選択された項目」で選択した項目の次に、項目が追加されます。

コード

内容 墨字-

選択可能な項目

- 書誌番号
- 図書ナンバー
- 原書名
- 著者標目
- 著者標目読み
- 種別 (コード)
- 種別 (内容)
- 種別 (略称)
- 資料種別 (コード)
- 資料種別 (内容)
- 資料種別 (略称)
- ファイル数
- ファイル数 (分子)
- ファイル数 (分母)
- サピエ製作状況 (コード)

追加 > **< 削除**

選択された項目

- 書名
- 書名読み
- 副書名
- 副書名読み
- 巻次
- 巻次読み
- 巻次配列
- 版表示
- 各巻書名
- 各巻書名読み
- 各巻巻次
- シリーズ名
- シリーズ名読み
- シリーズ巻次
- シリーズ巻次配列

上へ **下へ**

登録する **取り消し** **標準に戻す**

[コード一覧へ戻る](#)
[コード選択へ戻る](#)
[コードの種類選択へ戻る](#)

資料管理(1) 利用者管理(2) 貸出(3) 返却(4) 新着(5) 統計 検索 予約資料管理 コード保守 曲解管理

※コード保守で出力パターンの設定が完了したら、「資料管理」の検索条件指定ページから、例えば自館情報である「蔵書区分コード」や「受入日」や「自館貸出形態」のほか、「資料種別」など、他の項目と組み合わせて検索をすると、該当の書誌データが出力されます。蔵書タイトル数が多い施設は、検索条件指定の際、検索項目の組み合わせで、一度にすべてのデータを出力せずに、何回かに分けた形で出力させて、検索に負荷をかけないようにしましょう。

※検索結果一覧が表示されたら、ページ左下付近にある「出力形式選択」のリストボックスから、コード保守で設定した出力パターンを選択して、「ファイル出力する」ボタンを選択すると、ファイル出力されますので、その後はエクセルを起動させて、出力したファイルを取り込んで保存すれば完了です。

（４）サピエが全面停止している期間中に資料が返却されたとき、貸し出したいとき

全面停止期間中に自館/借受資料が返却されてきたとき、貸し出したいとき、Web図書館システム導入施設はどう対応するか？こちらも施設によってかなり異なるでしょう。いつ、だれに、何を貸出したか？何が返却されたか？など、エクセルで施設特有のフォーマットを作成して記録していくということも考えられます。

ただし、サピエ再開後に日付を指定しての貸出・返却処理はできませんが、記録したリストから貸出・返却・予約処理データなどを登録する必要があります。これを行わないと、データ上と現物との整合性がとれない状態となり、煩雑となってしまいます。記録する際は、利用者 ID や資料 ID の番号を正確に記録する必要がありますので、ご注意ください。

サピエ全面停止期間中、Web図書館システムを利用できない導入施設は、出納業務を完全に停止するのか？記録をとりながらでも行うのか？記録をとるにしても雑誌や定期刊行物のみとするのか？これらは各施設の判断に委ねられます。事前準備のデータとして、いままで紹介した以外にも、「帳票」から「予約者リスト」、「延滞者リスト」、「状態別蔵書リスト」なども用途によっては必要と判断するかもしれません。施設として、どこまで対応するのか、無理のない範囲で検討していただければと思います。

なお、事前準備として各種データを出力する際は、あまり直前に実施すると、各施設のアクセスが集中し、サーバに負荷がかかる可能性もありますので、ある程度、余裕を持って準備しておくよう、ご協力をよろしくお願いいたします。

また、事前準備に関して、何かご相談・ご質問などございましたら、ご連絡ください。対応させていただきます。その際の連絡先は以下の通りです。

よろしくお願いいたします。

※問い合わせ先

日本点字図書館サピエシステム管理担当 勢木(せいき)・小暮
電話:03-3209-2442

サピエ図書館 コンテンツ登録・更新凍結から全面停止期間中の
逐次刊行物(音声デジータ)の提供及び取得のための操作手順

2021 年 12 月改訂
日本点字図書館サピエシステム管理担当

サピエ図書館のコンテンツ登録・更新凍結開始からサピエサービス全面停止
期間中(2 月 25 日(金)午前 3 時から 3 月 28 日(月)午前 10 時まで)の逐次刊行
物(音声デジータ)の最新号の提供について、無料ウェブページ「ギガファ
イル便」<http://gigafire.nu/>を使用し、アップロード及び、ダウンロードを行え
るようにしました。ここでは実際の操作手順をご案内します。(※個人会員は直
接利用することはできません。)

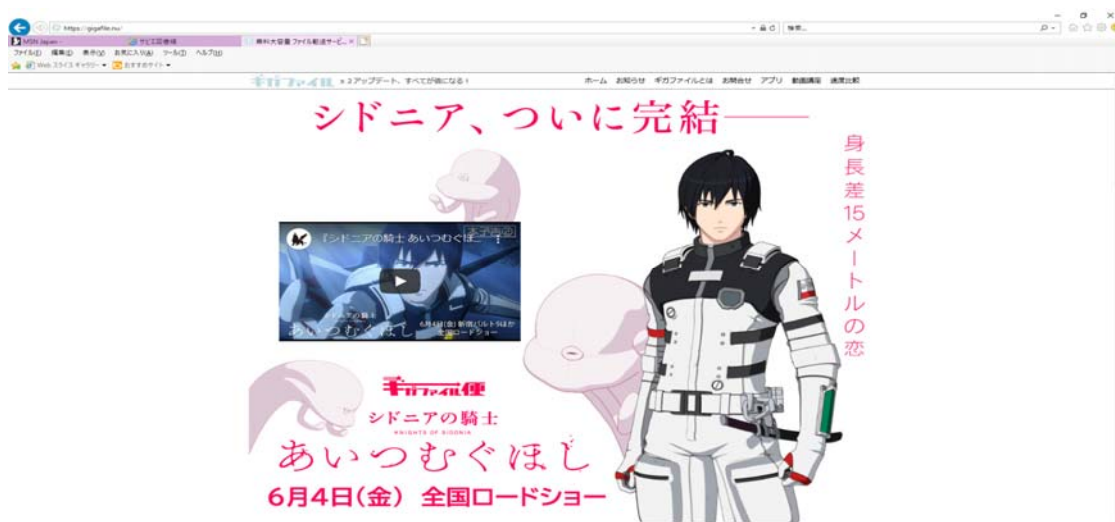
なお、この「ギガファイル便」は音声対応を保証しておりません。視覚障害
をお持ちの施設職員の方は恐れ入りますが、晴眼の施設職員のサポートをお願
いして下さい。

1. アップロード操作手順

(1) アップロードしたい音声デジータを zip 形式に圧縮し、わかりやすい
ファイル名を付けて下さい。

※例 になっでんデジーマガジン 2022 年 3 月号.zip

(2) 無料ウェブページ「ギガファイル便」<http://gigafire.nu/>をインターネット
で検索し、表示して下さい。※ページのデザイン・レイアウトや仕様等、予告
なく変更されますので、ご注意ください。



(3) ページ中央にあるアップロードの「ここにファイルをドラッグ&ドロップしてください。お使いのブラウザが対応していればフォルダごとドラッグすることが可能です。1 ファイル 200G まで、個数無制限」と記載されている領域に、アップロードしたい zip ファイルをドラッグ&ドロップして下さい。



(4) ドラッグ&ドロップを行うとアップロードが開始され、終了すると「完了」表示ます。**ダウンロードパスワードも設定できますが、設定はしないで下さい。**削除キーはアップロードしたデータを削除する際に必要となりますが、**データをアップロードしてから 7 日後には自動的に削除される仕様となっています。**



(5) 「メモ」欄は必須入力です!!以下の内容を忘れずに記載して下さい。

- ・ 逐次刊行物タイトル名+(資料種別名)
- ・ 巻号または、年月日号など
- ・ 製作施設名
- ・ ダウンロード有効期限(アップロード後、7 日間です。)
- ・ 問い合わせ先・担当者名



※「メモ」欄の下に「アップロード情報(ファイル名、URL、削除キー、メモ)をメールに送信する」の欄があります。ここに、この期間中に専用で使用するメーリングリストのアドレスを入力し、「送信する」ボタンを選択します。送信が完了すれば、「メールの送信に成功しました。」のメッセージが表示されます。これで一連のアップロード作業は完了となります。

2.ダウンロード操作手順

(1)製作施設がアップロードを行うと、メーリングリストに加入している施設に、以下のようなメールが届きます。冒頭に広告などがかなり記載されておりますが、「■アップロード情報■」という欄に、アップロードしたファイル名、ダウンロードするための URL、メモ欄に記載した内容が表示されます。

URL <http://gigafile.nu/>

■アップロード情報■

ご利用いただきありがとうございます。アップロード情報をお届けします。

FILE: にってんデジーマガジン 2022 年 3 月号.zip

URL:<https://12.gigafile.nu/0522-c0f1cccb8e1b42e412f3108b8e8e2b12e>

削除 KEY: d56e

=====

メモ:

「にってんデジーマガジン 2022 年 3 月号」(音声デジー) 日本点字図書館製作 ダウンロード有効期限:2022 年 3 月 20 日 問合せ先:日本点字図書館 :03-3209-0241 担当:猪木

(2)ダウンロードするための URL のリンクを選択して下さい。ダウンロードするためのページが表示されます。ファイル名を再度確認し、「ダウンロード開始」ボタンを選択実行し、保存先を指定すれば作業は完了となります。



3.操作する上での注意事項

(1)この操作手順書にご案内していない「ギガファイル便」の操作方法については、一切対応できませんので、お問い合わせはご遠慮下さい。

(2)アップロードする逐次刊行物のデジデータは、原則として最新号のみとします。バックナンバーを必要とする団体は、製作施設に連絡してご相談下さい。アップロードする際に指定するメーリングリストのアドレスの代わりに、バックナンバーを必要とする施設のメールアドレスを指定すれば、メーリングリストに参加している他の施設にメールが届くことはありません。

(3)逐次刊行物を製作している施設が、何らかの理由で該当する巻号の製作ができない、アップロードが遅れるといった情報はメーリングリストを使用して、製作館が責任を持ってアナウンスして下さい。

(4)アップロードしたデータの保存期間は 7 日間です。7 日を経過すると自動的に削除となりますので、ご注意下さい。

(5)アップロード完了通知は、メーリングリスト参加団体すべてに届きます。ダウンロード不要なものでも、後ほど必要とするかもしれません。例えば、外付けのハードディスクなど準備して保存しておくなど、工夫して対応するようにして下さい。

(6)メーリングリストについて、本来の目的以外での使用はご遠慮くださいますよう、お願いします。

※問い合わせ先

日本点字図書館サピエシステム管理担当 勢木(せいき)・小暮
電話:03-3209-2442

点字雑誌・録音雑誌一覧および製作施設団体名簿について

2021 年 12 月

日本点字図書館サピエシステム管理担当

約 6 年前、コンテンツサーバのリプレイスを行うため、サピエのサービスを全面停止しました。その際、施設会員のみなさまが使用された点字雑誌・録音雑誌一覧および、製作施設団体名簿はサピエの地域生活情報「お知らせ一覧」にアップされているため、使用できません。各施設会員のみなさまは全面停止となる 2022 年 3 月 7 日午前 3 時まで必要に応じてダウンロードしてご活用ください。なお、全面停止期間中は全視情協のサイトからご利用ください。

1.点字雑誌一覧および点字雑誌製作施設団体名簿

https://chiiki.sapie.or.jp/news/471/show_local



2.録音雑誌一覧および録音雑誌製作施設団体名簿

https://chiiki.sapie.or.jp/news/470/show_local



書誌データ項目出力仕様表

項目名	Byte	編集
図書ナンバー	14	
製作館	22	略称
資料種別	32	コードの内容
全巻数	12	0/0…「着手」 0以外でファイル数=総ファイル数…全巻数 上記以外…「製作途中」
校正レベル	32	コードの内容
点字ページ数	5	
両面／片面	32	コードの内容
用紙サイズ	32	コードの内容
1行文字数	2	
1ページ行数	2	
総時間数	20	
DAISY Ver.	32	コードの内容
音声圧縮形式	32	コードの内容
グラフィック	32	コードの内容
完成予定日	8	YYYYMMDD 8桁
対象	32	コードの内容
著作権処理	32	コードの内容
書名	122	表示用（検索結果一覧に表示される内容）
書名読み	962	書名読み×3、副書名読み×3、各巻書名読み×9、シリーズ名読み×9、点録シリーズ名×3を半角スペースで連結（最大962Byte）
巻次排列用	12	
著者表示	82	表示用（検索結果一覧に表示される内容）
著者読み	962	著者標目読みを「/」で連結
出版者	82	表示用（検索結果一覧に表示される内容）
原本出版年月	6	YYYYMM 6桁
N D C 1	10	
N D C 2	10	
N D C 3	10	
I S B N	17	
所蔵情報	962	所蔵館略称＋「（」＋貸出形態表示1＋オンリク不可の場合は「不可」＋「）」 上記を所蔵分連結（最大962Byte） ※所蔵登録が無い場合は空欄
抄録	962	

※抽出条件
仮登録区分＝仮登録でない
表示区分＝自館のみでない

書誌データ一覧の説明

1. 出力された書誌データについて
 - ・出力された書誌データは、サピエ図書館で「仮登録でない」、「表示区分は自館のみでない」という条件に合致するすべての書誌データが対象となります。
 - ・上記の仕様から、「仮登録書誌」、「自館のみ表示書誌」については出力対象外となります。
 - ・サピエ図書館では書誌項目・書誌件数が膨大なため、すべての書誌データ項目を出力・提供することはできません。また、検索性に優れた一覧ではけっしてありませんので、その前提を認識した上でお使いください。
 - ・この書誌データは、データ量が膨大なため、電話や来館時などで即時的にすべてに対応できるようリストではありません。
 - ・出力された書誌データ項目については、上記の出力仕様表をご覧ください。
 - ・書名のデータ項目は、サピエ図書館やWeb図書館の書誌の検索結果一覧で出力される書誌項目をそのまま出力しています。なお、Web図書館のコード保守で各施設単位で設定した出力項目順序の設定は反映されていません。
 - ・出力された書誌データは、サピエが全面停止される1週間前の時点で締めて出力したものです。
2. Web図書館用のデータ項目について
 - ・Web図書館特有の「自館情報」項目、利用者データ項目、バーコード単位の蔵書データ項目、貸出・予約・返却履歴・コンテンツ提供データ項目などは出力されていません。
3. 施設団体一覧のデータについて
 - ・このデータはサピエの施設会員のデータです。サピエ全面停止1週間前の時点で締めて出力したものです。必要に応じてご活用ください。
4. 問い合わせ先
 - ・社会福祉法人日本点字図書館 図書情報課 勢木(せいき)・小暮 電話:03-3209-2442